



Com-Path (2)

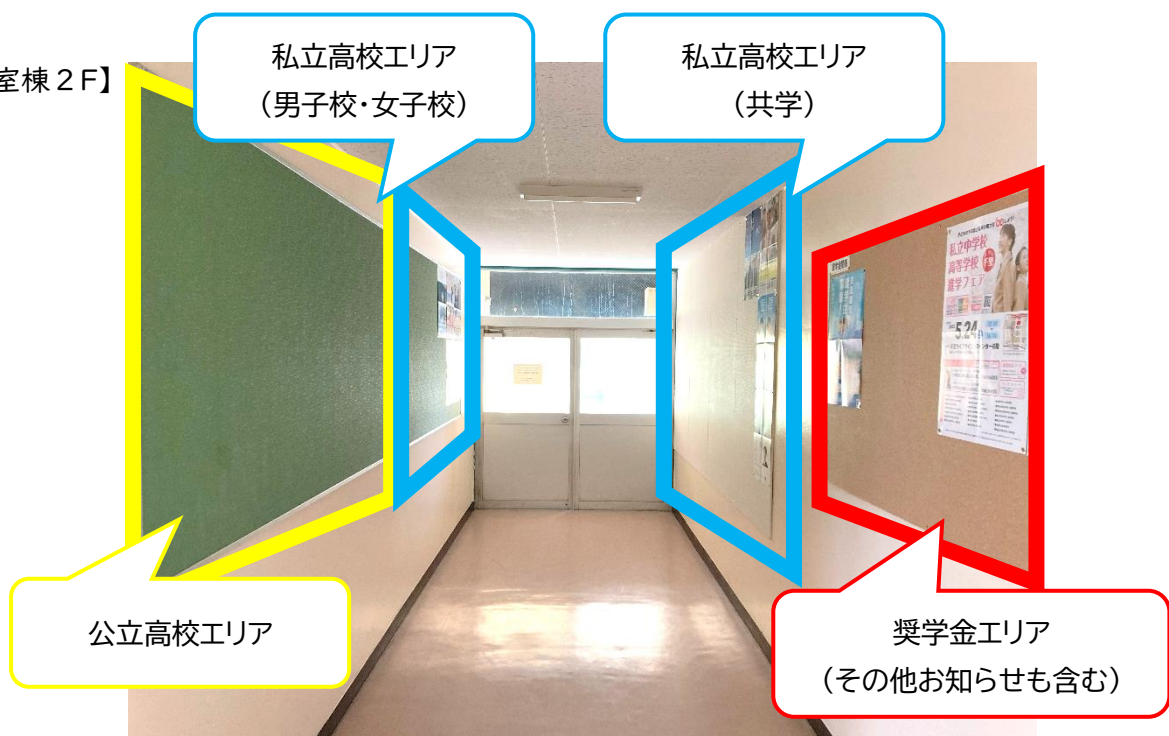
○高等学校等のポスター掲示

今年度も続々と高等学校等からポスターが届いています。掲示場所は教室棟1Fと2Fです。それぞれ随時更新していきますので、どんな学校があるのか、自分が興味・関心のある学校のオープンスクールや説明会はいつなのかなど、ポスターからも情報収集していきましょう。

【教室棟1F】



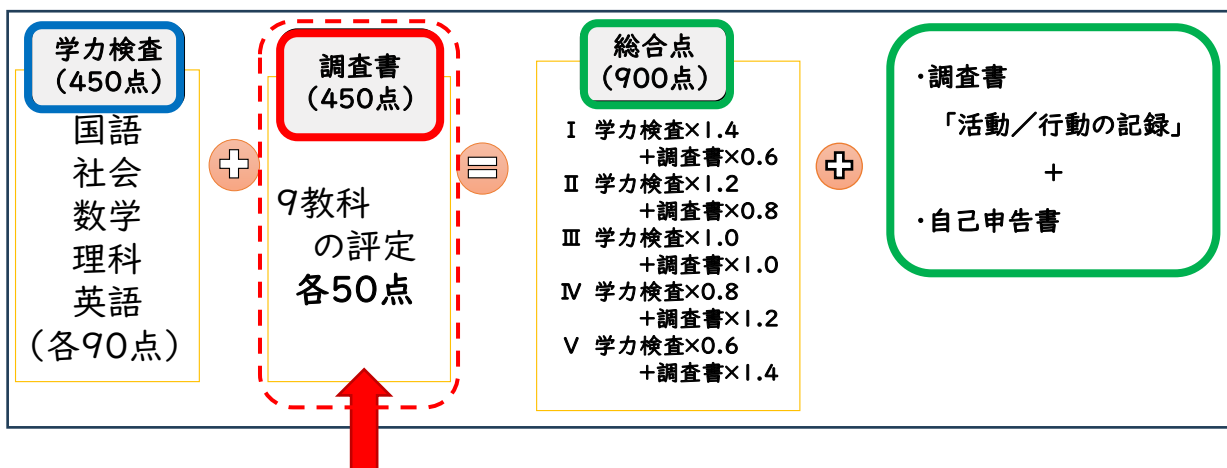
【教室棟2F】



○各学年の評定（成績）と「入試」の関係

「3年生になったら授業もテストも頑張る！」と考える人が多いと思います。じゃあ1・2年生のときの成績は入らないの？3年生のときの成績はどれくらい入るの？「公立一般選抜（全日制の課程）における調査書評定の算出方法」を見てみましょう。

高校入試の可否は入試当日の「学力検査（450点満点）」と「調査書の評定（450点満点）」を合計した「総合点（900点満点）」+「調査書や自己申告書」で決定されます。



今回は「調査書の評定（450点満点）」の内訳について見てみます。評定の計算方法は以下の通りです。学年別の満点で考えると、1・2年生の成績がそれぞれ90点分（＝合計180点分）、3年生の成績が270点分ということです。

各教科の評定について

	満点	割合	合計
中学3年生	5	6	30
中学2年生	5	2	10
中学1年生	5	2	10

1教科満点 **50点**

1教科 **50点** × 9教科 = **450点**

学年ごとの満点

学年	点数合計
3年	270
2年	90
1年	90

「**評定**」について見てみると、大阪府の高校入試は“**3年間の頑張り（9教科すべて+毎日の積み重ね）**”がきちんと評価される（点数に入る）ということがわかります。毎日の積み重ねがある人は、きっと入試当日の「学力検査」でもしっかりと点数をとれる力がついているはず。3年間コツコツと勉強している人は、自分の目標とする進路選択ができる可能性が高まるということです。逆に「3年生になったら頑張る！」という考え方では自分の進路を切り拓いていくことは難しいということです。

未来の自分のために、進路を自らの手で切り拓くために…今、自分がすべきことを大切にしていきたいでしょう。